

「TSUBASA FinTech共通基盤」によるAPIの提供および
フィンテックサービスとの連携開始について

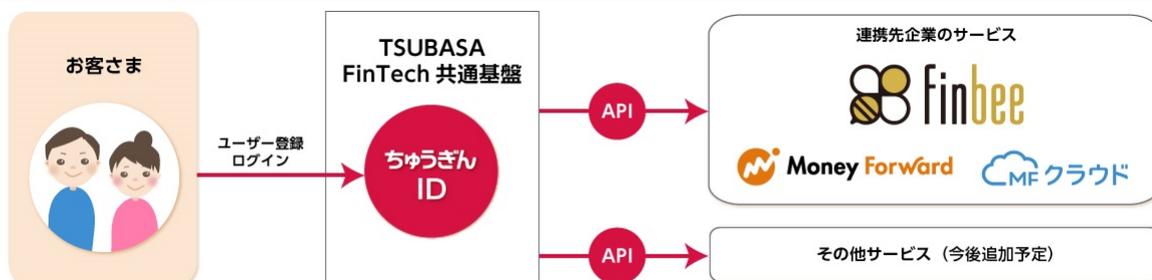
当行は「TSUBASA FinTech共通基盤」によるAPI¹およびフィンテックサービスの提供を開始しますので、お知らせいたします。

「TSUBASA FinTech共通基盤」は、「TSUBASAアライアンス」²参加行とT&Iイノベーションセンター株式会社（代表取締役 森本 昌雄）が共同で構築した、フィンテック企業等の外部事業者が同一の仕様で接続できるオープンAPIのプラットフォームとなっています。

今回連携するフィンテックサービスのご利用に際しては、事前にご登録いただく「ちゅうぎんID³」によりお客さまの認証をおこないます。インターネットバンキング契約のないお客さまでも、口座情報を各種サービスと安全かつシームレスに連携することができるため、今後はより多くのお客さまにさまざまなフィンテックサービスをご利用いただけるようになります。

1. 提供開始日
平成30年10月29日（月）

2. ご利用イメージ



3. 今回連携するフィンテックサービス

提供元	サービス
株式会社ネストエッグ (代表取締役社長 田村 英仁)	自動貯金アプリ「finbee (フィンビー)」 おつりや歩数等のルールに連動して楽しみながら貯蓄ができるアプリ
株式会社マネーフォワード (代表取締役社長CEO 辻 庸介)	自動家計簿・資産運用サービス「マネーフォワード」 ビジネス向けクラウドサービス「MFクラウドシリーズ」

- (1) 銀行提供のオープンAPI (Application Programming Interface) とは、外部事業者などが銀行システムへ安全に接続する仕組みで、お客さまは外部事業者提供サービスを利用する際に銀行への接続を同意する必要があります。
- (2) 当行、千葉銀行、第四銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行の7行が参加する地銀広域連携の枠組みです。
- (3) インターネットで提供されるサービスを共通のIDでご利用いただくためのしくみです。

以上